



【一般公開講演会】
『ESD と持続可能な開発目標 (SDGs)』
～第 8 代ユネスコ事務局長、松浦晃一郎特任教授による講演～

名古屋学院大学では、6月27日(水)14時00分～16時30分、本学名古屋キャンパスしろとり希館2階201教室にて、一般公開講演会を実施します。当日は、第8代ユネスコ事務局長を務め、現在は本学特任教授の松浦 晃一郎による講演『ESD と持続可能な開発目標 (SDGs)』の他、本学国際文化学部長で教授の木村 光伸による講演『日本における ESD の課題と問題点』を予定しています。一般の方も入場無料・事前予約不要でご参加いただけます。

※ESD/Education for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳される

【講演の内容】

『ESD と持続可能な開発目標 (SDGs)』と題し、持続可能な開発をめぐる教育 ESD の重要性と、国連が定め、2030 年を目途に推進している持続可能な開発目標 SDGs を実現することの必要性や困難さについて、多方面から議論する会にしたいと考えています。とくに日本における取組の問題点に焦点を当てて考えたいと思います。

【当日スケジュール】

- 14:00-14:05 開会あいさつ 小林 甲一 名古屋学院大学学長
- 14:05-14:10 講演者および講演会の趣旨紹介
- 14:10-15:10 講演『ESD と持続可能な開発目標 (SDGs)』
＜講演者＞ 松浦 晃一郎 名古屋学院大学特任教授
- 15:10-15:25 質疑応答等
- 15:25-15:35 休憩
- 15:35-15:50 講演『日本における ESD の課題と問題点』
＜講演者＞ 木村 光伸 名古屋学院大学国際文化学部長・教授
- 15:50-16:20 学生グループによるプレゼンテーション
- 16:20-16:30 質疑応答、松浦 晃一郎 名古屋学院大学特任教授による講演



■ 松浦晃一郎特任教授の過去の講演録
「世界遺産の現状と今後(2016年度)」「世界無形文化遺産の意義と現状について(2017年度)」※講演来場者に配布予定

【一般公開講演会】 ESD と持続可能な開発目標 SDGs

- 開催日時：2018年6月27日(水) 14:00～16:30 (開場 13:30)
- 開催場所：名古屋学院大学名古屋キャンパスしろとり希館 201 教室
(〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号)
※地下鉄名港線「日比野駅」、名城線「西高蔵駅」徒歩約8分 駐車場はありません
- 定 員：150名程度 (入場無料・事前予約不要)
- 講演者：松浦 晃一郎 名古屋学院大学特任教授